

# 出版社向け定期購読システム

定期購読会員の管理をごく簡単な入力作業によって効率的に管理することができるシステムです。預かり金の管理や未入金者の管理もでき、営業部門・経理部門どちらの側面でも活用できます。Windows系のパソコンとレーザープリンタをご用意いただくだけで利用可能です。ネットワークにも対応しており、最大20名まで同時に利用することが可能です。カスタマイズも容易に行うことができます。アフターフォローも万全で、安心してお使いいただけます。

## 顧客マスタ登録

まず個人名簿として顧客マスタの登録から始まります。送付先である住所、氏名、電話番号を登録します。分類コードによって著者、一般者等の区分をつけることができます。販売管理システムの顧客マスタと共有して利用することが可能です。

## 会員マスタ登録

定期購読の契約情報を入力し、初めて定期購読会員として名簿に載せる作業です。入金情報は次の「入金入力」処理によって自動的に更新されます。

## 入金入力

会員からの入金を入力します。ここで入力された入金額が預かり金となり、発送ごとに1冊分ずつ売上金額と相殺されていきます。入力中に過去の入金履歴を参照することも可能です。

## 入金一覧表

当月入金のあった会員のリストを一覧表として出力します。また、ある特定の会員の入金履歴や、年間トータルの入金額の出力をすることも可能です。

## 預り金一覧表

発送処理ごとに相殺されていく預かり金を一覧表として出力します。経理側で期末の預り金明細資料として活用することができます。

## 未入金一覧

未入金の段階から発送する必要がある会員は、入金があるまで未入金一覧に表示されます。未入金期間の長い順に並んでいますので一目で入金の滞納状態を把握することができます。

## 定期元帳

特定の1会員の入金履歴・発送履歴および請求書の発行履歴を参照画面で確認することができます。印刷することも可能です。

## 継続案内

残り回数がわずかとなった会員へ継続案内を送付します。専用紙を利用しますと振込金額や氏名・住所等を郵便振替用紙中に記載することが可能です。窓封の封筒をご用意いただければと送付作業を効率化できます。

## 会員マスタCSV出力

会員情報は全てテキストデータとして出力することが可能です。預り金額も出力されますので経理側でデータ加工をする際に便利です。